
第 4 章

地域別構想

01 地域別構想の考え方

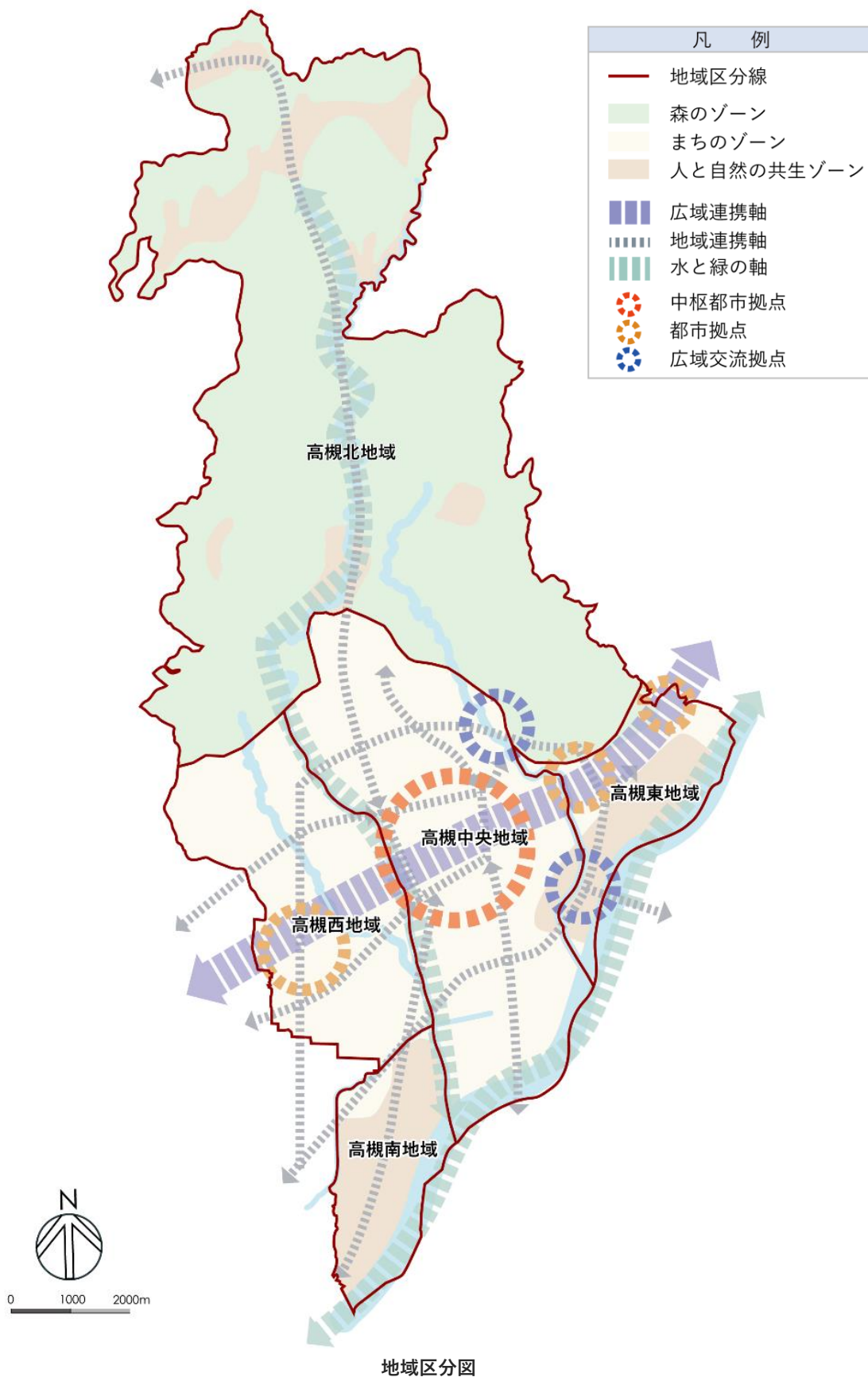
地域別構想は、全体構想を踏まえ、土地利用や交通体系等について、地域特性に応じたより具体的な都市整備の方針を地域ごとに明らかにするものです。

地域区分については、将来都市構造（ゾーン・軸・拠点）を踏まえ、地形等の自然的条件や土地利用の状況、幹線道路等の交通軸、日常生活上の交流の範囲、区域区分等を考慮したまとまりのある空間として区分します。

	地域区分	ゾーン	軸	拠点
市街地	高槻中央地域 (芥川以東、檜尾川以西)	まちのゾーン		高槻中枢都市拠点 成合広域交流拠点
	高槻西地域 (芥川以西、番田井路以北)			富田都市拠点
自然	高槻東地域 (檜尾川以東)	人と自然の共生ゾーン		萩之庄・梶原新都市拠点 上牧都市拠点 前島広域交流拠点
	高槻南地域 (芥川以西、番田井路以南)			
	高槻北地域 (榎田、川久保、萩谷、原、成合、霊仙寺、奈佐原)			

地域区分と将来都市構造の関連表

01 地域別構想の考え方



02 地域別の都市整備の方針

1 高槻中央地域

基本的な考え方

- ✓ 高槻の玄関口にふさわしい風格と魅力ある都市空間の形成
- ✓ 地域特性に応じた良好な住環境の形成と歴史資産等をいかしたにぎわいの創出
- ✓ 新名神高速道路の全線開通を契機とした経済活力を高める都市づくりの推進



高槻中央地域の位置



安満遺跡公園

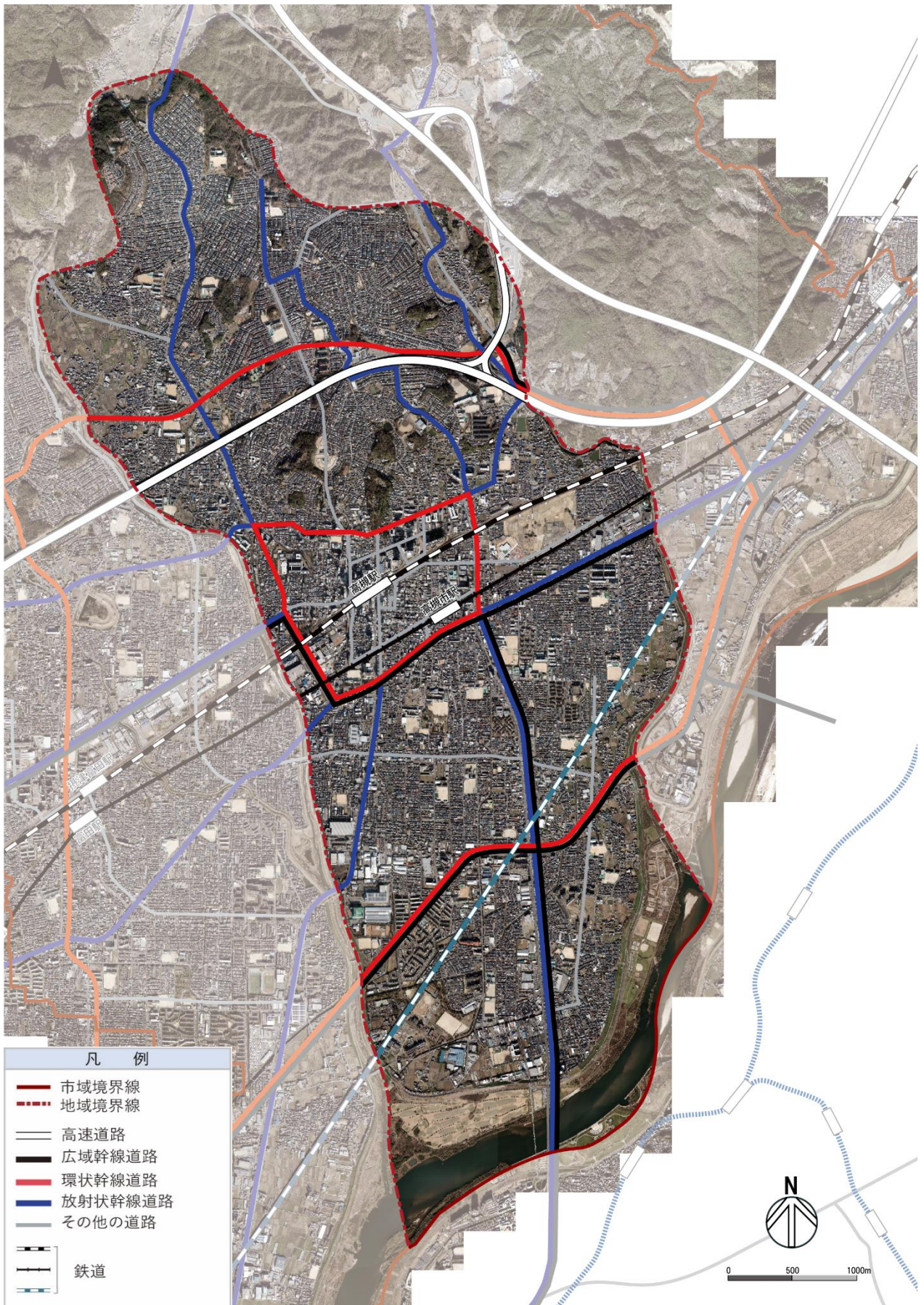


J R 高槻駅北東地区

地域の概況

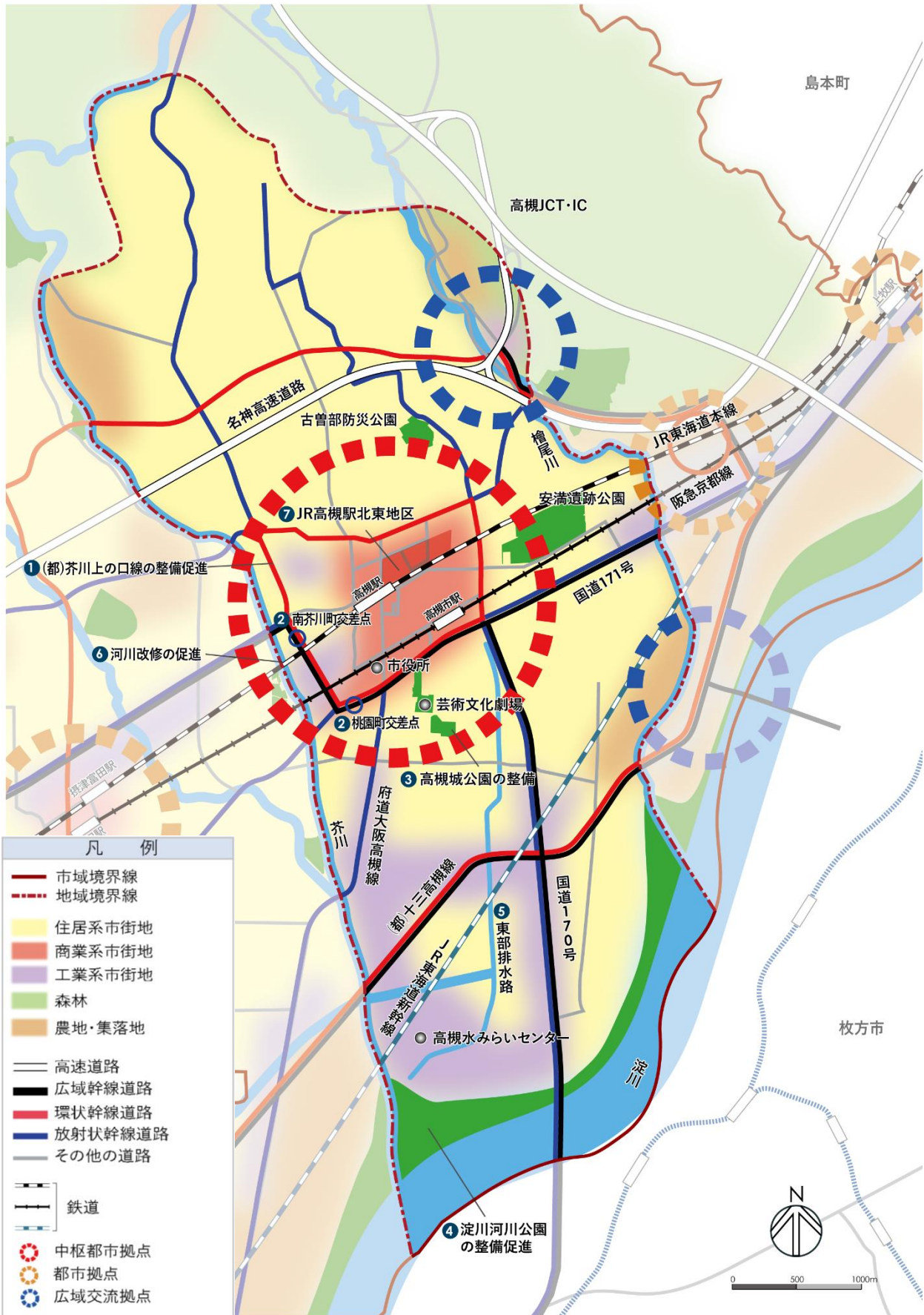
- 市域中央部に位置し、南は枚方市と隣接します。
- J R 高槻駅と阪急高槻駅周辺では、商業施設や医療施設、大学、集合住宅等が立地し、都市機能の集積や高度化が図られています。
- J R 高槻駅南側では、市街地開発事業から長期間が経過していることから、再整備に向けた機運が高まりつつあります。
- 北部の丘陵地には、戸建を中心とした住宅地が広がり、ゆとりある良好な住環境となっています。
- 南部の平野部における市街地では、幹線道路沿いに住工混在の地区が多く見られ、また、淀川沿いには古くからの集落や農地があります。
- 地域境界西側には、本市を縦断する水と緑の軸となる芥川が流れています。
- 高槻インターチェンジ周辺においては、高い立地ポテンシャルを有効に活用するため、土地区画整理事業により新たな産業立地等が進められています。

02 地域別の都市整備の方針



高槻中央地域の航空写真

02 地域別の都市整備の方針



高槻中央地域の方針図

02 地域別の都市整備の方針

土 地 利 用

- 北部の丘陵地に広がる住宅地等においては、ゆとりのある空間の創出や周辺環境と調和した土地利用の誘導などにより、良好な住環境の維持・形成を図ります。
- 幹線道路沿道等の住宅と工場等が混在する地域では、互いに共存できる良好な環境を確保し、調和のとれた土地利用を誘導します。
- 水害・土砂災害などのリスクを踏まえた居住の在り方等について検討するとともに、災害リスクの周知や自主防災組織を中心とした地域防災力の向上を図ります。

交 通 体 系

- 鉄道駅の安全性や利便性の向上を推進するとともに、駅前広場の整備など交通結節機能の強化により、公共交通を中心とした鉄道駅へのアクセス性の向上を図ります。
- 鉄道駅周辺においては、回遊性の高い歩行空間の形成や道路空間の再配分により、歩行者や自転車が快適に通行できる空間形成について検討します。
- 安満遺跡公園や高槻城公園、芸術文化劇場などの歴史資産等へのアクセス性の向上を図ります。
- (都)芥川上の口線の整備促進により、市中心部への通過交通の流入を抑制する内環状幹線道路ネットワークの形成を図ります。(図中①)
- 国道171号の南芥川町、桃園町交差点や府道大阪高槻線等の交差点改良を促進し、交通の円滑化や安全確保を図ります。(図中②)

都 市 施 設 等

- 高槻城公園については、芸術文化劇場との一体的な整備に取り組み、中心市街地におけるみどり・歴史・文化でつながる憩いとにぎわい空間を形成します。(図中③)
- 淀川河川公園の整備促進により、淀川流域とその周辺の人々が将来にわたって安全に憩うことができる空間を形成します。(図中④)
- 東部排水路については、自然環境に配慮した水辺空間の形成を促進します。(図中⑤)
- 芥川及び檜尾川の河川改修の促進により、地域の洪水リスクの軽減を図ります。(図中⑥)

市 街 地 整 備

- 高槻中枢都市拠点においては、地区計画や総合設計制度*などを活用して、高質な都市機能の集積・高度化を誘導することで、まちなか居住を促進します。
- 鉄道駅周辺におけるにぎわいの創出や再整備に向けた取組について支援します。
- 都市再生緊急整備地域*内における教育研究・医療・環境機能高度化事業を促進します。
- 景観重点地区であるJR高槻駅北東地区においては、官民が一体となった維持管理に継続して取り組み、効率的かつ高質な都市空間の維持を図ります。(図中⑦)
- 城下町や宿場町の面影を残す神社仏閣・町家などの歴史資産の保全や活用により、歴史的な景観形成を図ります。
- 高槻インターチェンジ周辺については、土地地区画整理事業により、交流人口の増加や工業・商業・流通・研究施設などの企業進出を積極的に図ることで、本市の経済活力を高める都市づくりを推進します。
- 鉄道駅及びその周辺においては、バリアフリー化に向けた整備を推進します。

02 地域別の都市整備の方針

2 高槻西地域

基本的な考え方

- ✓ 周辺と調和した良好な住環境の形成と歴史資産等をいかしたにぎわいの創出
- ✓ 道路と鉄道の立体交差化の促進による踏切事故や地域分断の解消
- ✓ 公共施設の再構築や施設一体型小中一貫校の設置も含めた西部の都市拠点にふさわしいまちの形成



高槻西地域の位置



今城塚古墳

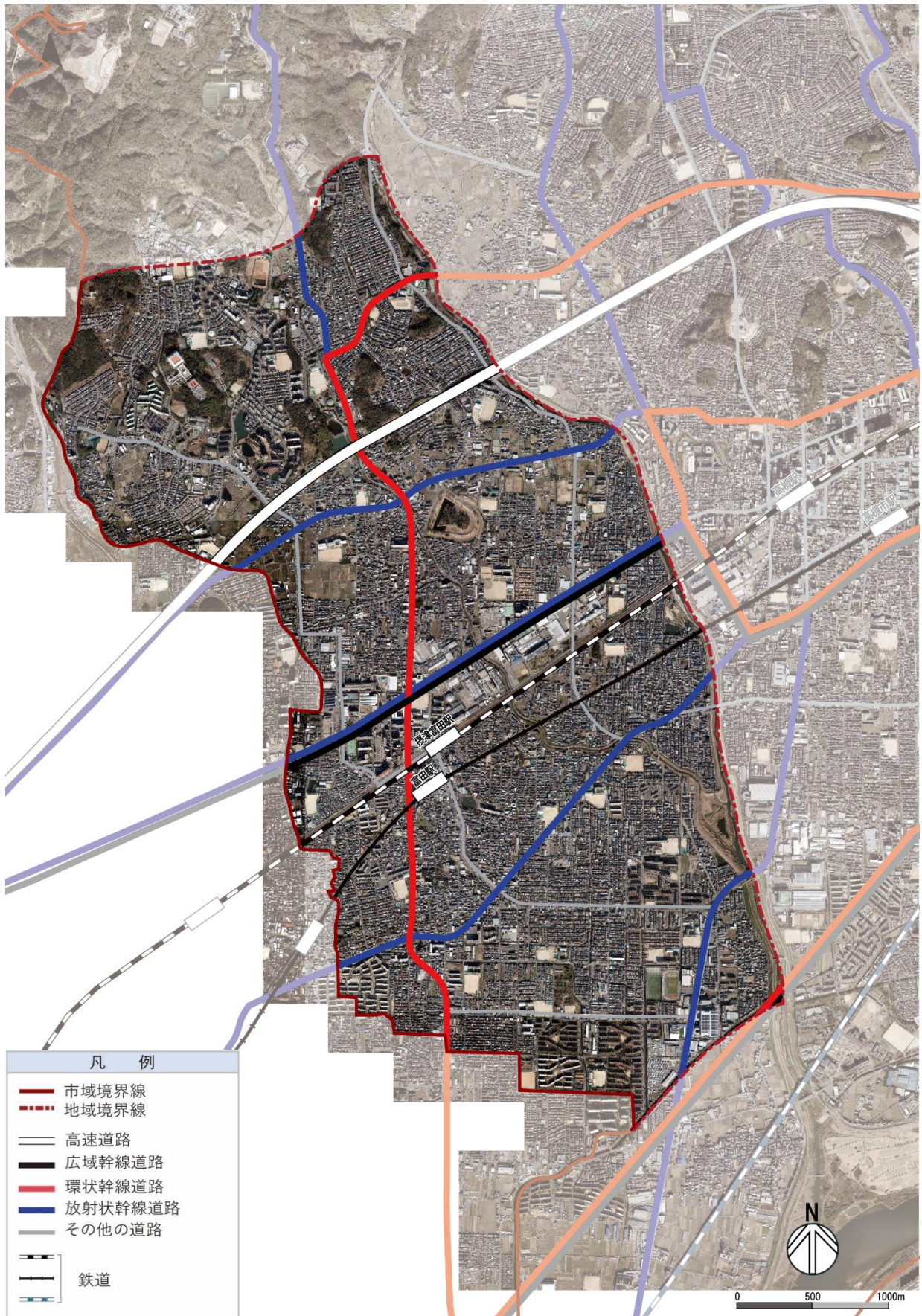


本照寺

地域の概況

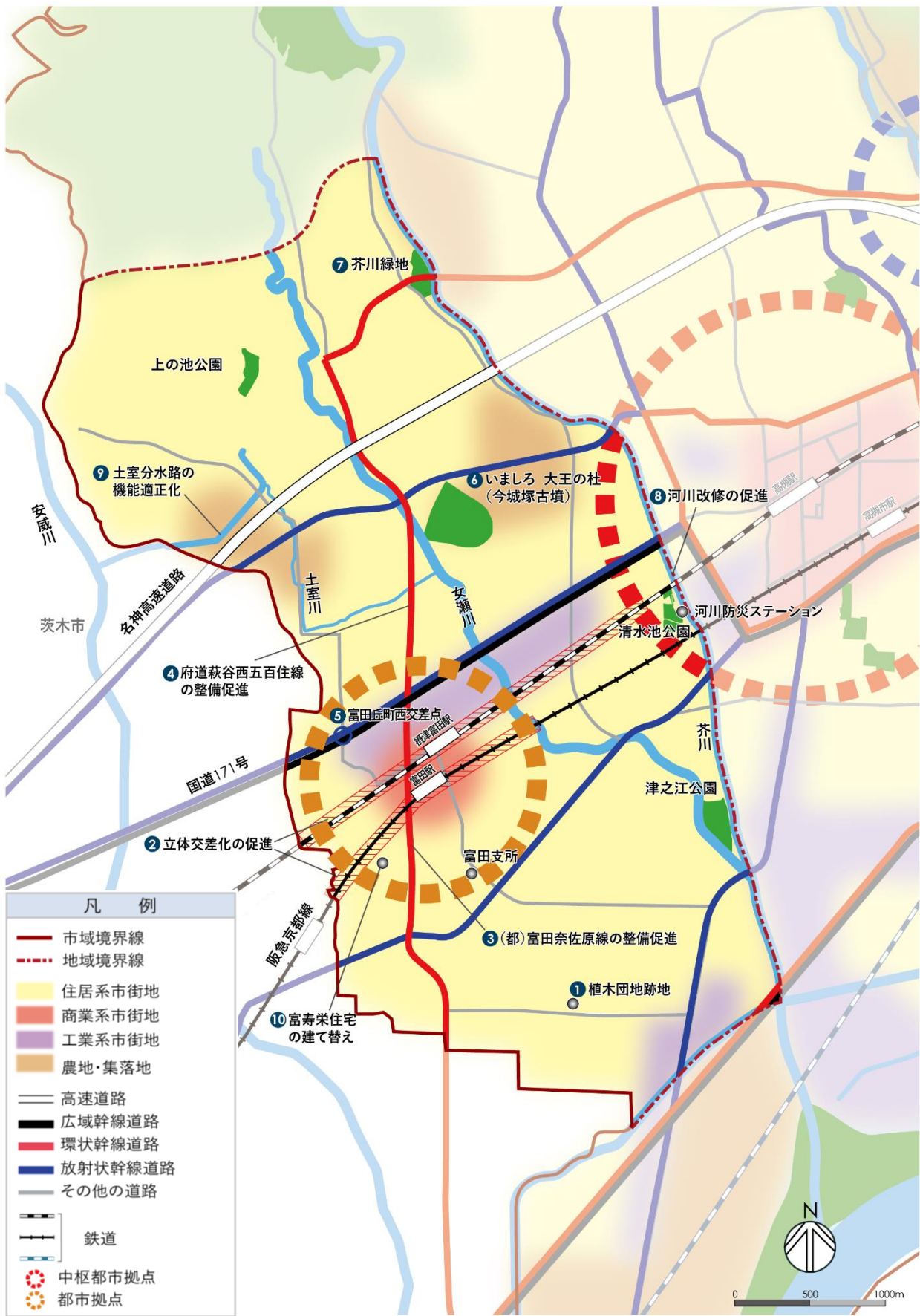
- 市域西部に位置し、西は茨木市と隣接します。
- JR摂津富田駅と阪急富田駅の駅間が近く、商業施設などが集積し、にぎわいのある地域となっています。
- 北部は丘陵地となっており、戸建を中心とした住宅地と田園が広がっています。
- 南部には、戸建住宅や富寿栄住宅・富田団地などの大規模な公的賃貸住宅が点在します。
- 地域内には今城塚古墳や神社仏閣、造り酒屋などの歴史資産が豊富に存在します。
- 地域内を東西に走る国道171号沿道には工場等が立地しています。
- 芥川の沿川では、市民が水に親しむことのできる空間が整備されています。

02 地域別の都市整備の方針



高槻西地域の航空写真

02 地域別の都市整備の方針



高槻西地域の方針図

02 地域別の都市整備の方針

土 地 利 用

- 北部の丘陵地に広がる住宅地等においては、ゆとりのある空間の創出や周辺環境と調和した土地利用の誘導などにより、良好な住環境の維持・形成を図ります。
- 国道171号沿道等の住宅や工場等が混在する地域では、互いに共存できる調和のとれた土地利用を誘導します。
- 水害・土砂災害などのリスクを踏まえた居住の在り方等について検討するとともに、災害リスクの周知や自主防災組織を中心とした地域防災力の向上を図ります。
- 鉄道駅周辺において大規模な土地利用転換が行われる際には、都市計画の見直し等による適切な土地利用について検討します。
- 防災力の強化などに向け、植木団地跡地の活用を図ります。(図中①)

交 通 体 系

- 鉄道とバスの乗り継ぎ利便性の向上を図る交通結節機能の強化について検討します。
- JR摂津富田駅と阪急富田駅間の自動車の流入を抑制するなど、市民や来訪者が安全・快適に買い物などを楽しめる歩行者優先のまちづくりを推進します。
- 道路と鉄道の立体交差化の促進により、踏切事故や地域分断の解消、歩行者の回遊性向上などを図ります。(図中②)
- (都) 富田奈佐原線の整備促進により、富田都市拠点へのアクセス性の向上や歩行者の安全確保などを図ります。(図中③)
- 府道萩谷西五百住線の整備促進により、歩行者の安全確保などを図ります。(図中④)
- 富田丘町西交差点の改良を促進し、国道171号の交通の円滑化や安全確保を図ります。(図中⑤)

都 市 施 設 等

- いましろ 大王の杜については、まとまりのある貴重な緑空間として保全し、歴史・文化の情報発信の場として活用を図ります。(図中⑥)
- 芥川緑地については、プール跡地を再整備し、健康づくりを楽しむ場として機能向上を図ります。(図中⑦)
- 芥川や女瀬川の河川改修を促進し、芥川については、JR橋梁部において河川防災ステーションへの災害復旧用車両の円滑な進入確保に努めます。(図中⑧)
- 安威川ダムの完成に伴う土室川分水路の機能適正化により、女瀬川の洪水リスクの軽減を図ります。(図中⑨)

市 街 地 整 備

- 老朽化が進む公共施設の再構築や施設一体型小中一貫校の設置に取り組むとともに、都市機能の集積を誘導するなど、西部の都市拠点にふさわしいまちを形成します。
- 神社仏閣や造り酒屋など歴史的な趣きを感じることできる地区では、これらの地域資源と調和した良好な景観形成を誘導します。
- 道路と鉄道の立体交差化にあわせた周辺市街地の整備について検討します。
- 富寿栄住宅の建て替えにより、良好な住環境を確保します。(図中⑩)
- 鉄道駅及びその周辺や福祉施設が集積する地区においては、バリアフリー化に向けた整備を推進します。

02 地域別の都市整備の方針

3 高槻東地域

基本的な考え方

- ✓ 設置を検討する新駅周辺や幹線道路沿道における計画的な土地利用への誘導
- ✓ 優良な農地やみどり空間の適切な保全・活用
- ✓ 周辺環境と調和した計画的な土地利用の誘導による集落地の住環境の維持・改善



高槻東地域の位置



高槻東道路

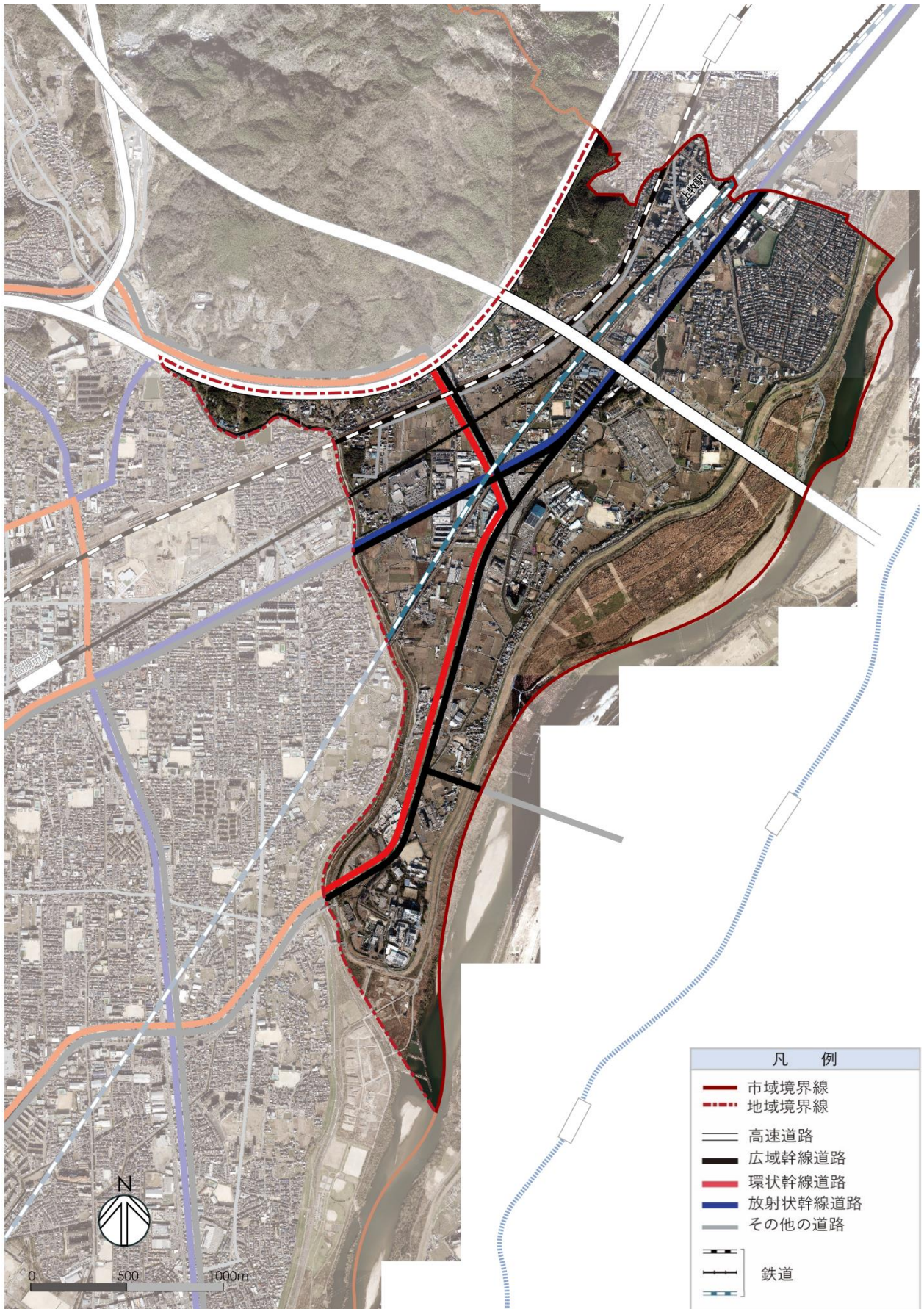


阪急上牧駅周辺の住宅地

地域の概況

- 市域東部に位置し、東は島本町、南は枚方市と隣接します。
- 北摂連山と淀川に挟まれた平地で、河川沿いには古くからある集落と田園が広がっています。
- 阪急上牧駅周辺は、土地区画整理事業等の実施により、良好な住宅地が形成されています。
- 地域内を東西に走る国道171号沿道には工場等が立地しています。
- 新名神高速道路の開通を契機とした関連道路の供用開始により、地域の交通利便性が飛躍的に向上しています。

02 地域別の都市整備の方針



高槻東地域の航空写真

02 地域別の都市整備の方針



高槻東地域の方針図

02 地域別の都市整備の方針

土 地 利 用

- まとまりのある優良な農地については、多面的機能を有することから、適切な保全を誘導します。
- 水害・土砂災害などのリスクを踏まえた居住の在り方等について検討するとともに、災害リスクの周知や自主防災組織を中心とした地域防災力の向上を図ります。
- 市街地整備を検討する区域や幹線道路沿道の産業立地を促進する区域など、地域の拠点となる区域において、計画的な土地利用を誘導する際には、市街化区域*への編入について検討します。
- (都)十三高槻線や(都)牧野高槻線、国道171号の沿道においては、無秩序な開発を抑制し、周辺環境と調和した計画的な土地利用を誘導します。
- 農地・集落地については、無秩序な市街化を抑制し、周辺環境との調和を図りながら、計画的な土地利用を誘導し、住環境の維持・改善を図ります。

交 通 体 系

- 新名神高速道路へのアクセス道路であり、外環状幹線道路ネットワークを形成する府道高槻東道路の整備を促進します。(図中①)
- 上牧都市拠点へのアクセス性や地域の防災力の向上を図るため、市道萩之庄梶原線の整備を推進します。(図中②)
- 交通利便性の更なる向上とともに、新たな拠点形成の核となる新駅設置について検討します。(図中③)
- (都)牧野高槻線の整備促進により、広域的な交通機能の向上を図ります。(図中④)
- 広域的な都市間の移動を支えるとともに、本市の外環状幹線道路ネットワークを形成し、市中心部への通過交通の流入を抑制する(都)十三高槻線の整備を促進します。(図中⑤)
- 新駅設置や幹線道路の整備など、環境の変化に対応した適切な交通体系を検討します。
- 新名神高速道路の整備促進とあわせて高架下空間の活用について検討します。(図中⑥)

都 市 施 設 等

- 良質なヨシ原等が広がる淀川沿川における緑地環境の保全に努めます。(図中⑦)
- 内ヶ池については、水辺に親しみ、自然環境を学習する場として活用を図ります。(図中⑧)

市 街 地 整 備

- 鉄道駅周辺においては、都市機能の集積等による住環境の維持・向上を図ります。
- 萩之庄・梶原地区や前島地区においては、土地区画整理事業等による地域特性を踏まえた計画的な都市づくりを検討します。
- 設置を検討する新駅の周辺においては、災害に強くにぎわいのある都市づくりを推進します。
- 鉄道駅及びその周辺においては、バリアフリー化に向けた整備を推進します。

02 地域別の都市整備の方針

4 高槻南地域

基本的な考え方

- ✓ 周辺環境と調和した計画的な土地利用の誘導による集落地の住環境の維持・改善
- ✓ 優良な農地やみどり空間の適切な保全・活用
- ✓ 拠点への移動手段の確保に向けた持続可能な交通体系の構築



高槻南地域の位置



優良な農地

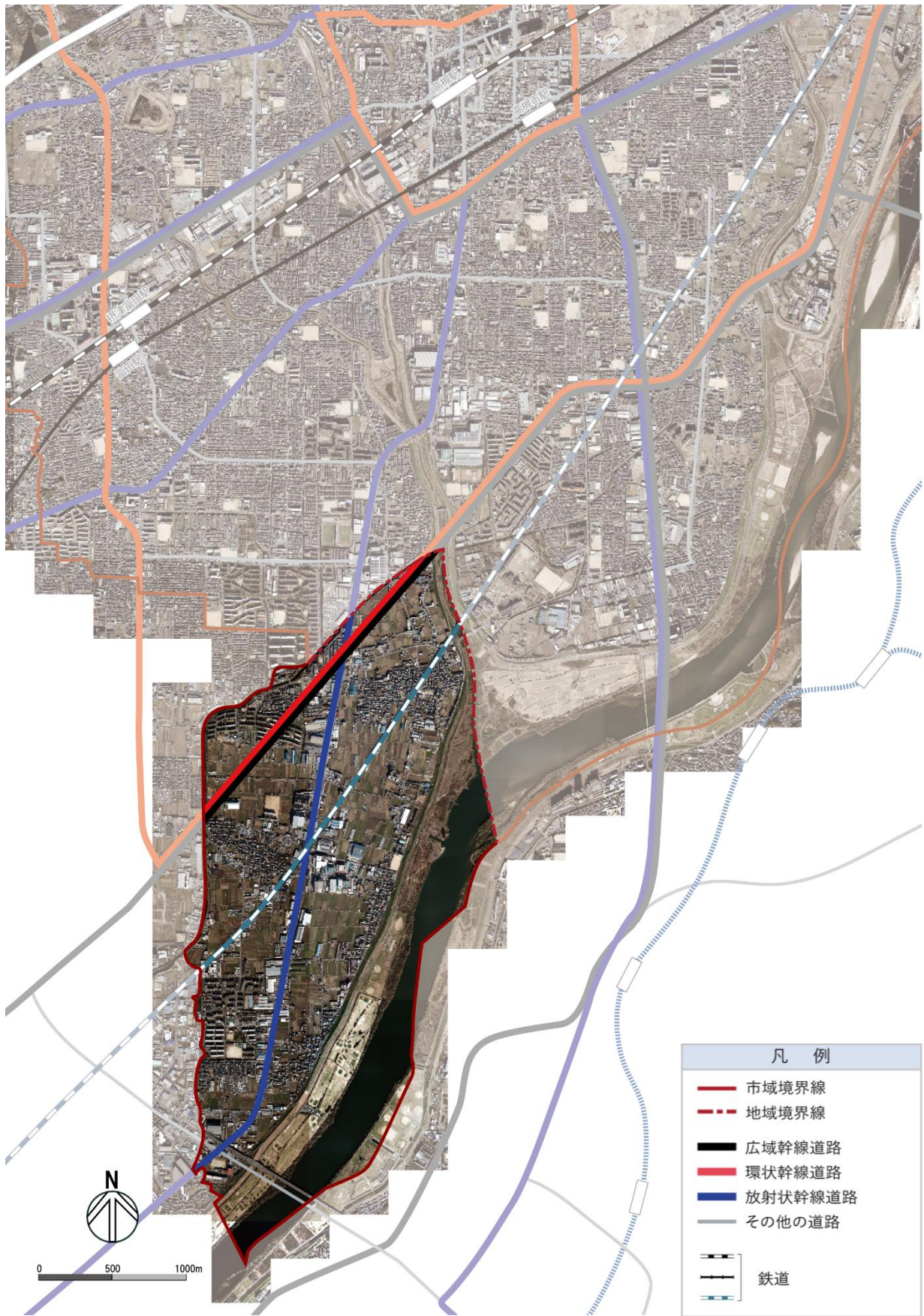


段倉とコスモス畑

地域の概況

- 市域南部に位置し、西は茨木市、南は摂津市、東は寝屋川市と枚方市に隣接します。
- 淀川に接する平坦な地形で、古くからある集落と田園が広がっており、一部に大規模な公的賃貸住宅が立地しています。
- 地域内には歴史資産や景観作物等が豊富に存在します。
- 市中心部へは、府道大阪高槻線で接続しています。

02 地域別の都市整備の方針



高槻南地域の航空写真

02 地域別の都市整備の方針

土地 利 用

- まとまりのある優良な農地については、多面的機能を有することから、適切な保全を誘導します。
- 水害などのリスクを踏まえた居住の在り方等について検討するとともに、災害リスクの周知や自主防災組織を中心とした地域防災力の向上を図ります。
- 農地・集落地については、無秩序な市街化を抑制し、周辺環境との調和を図りながら、計画的な土地利用を誘導することで、住環境の維持・改善を図ります。

交 通 体 系

- 地域と連携を図りながら、地域特性に応じた持続可能な交通体系について検討します。

都 市 施 設 等

- 玉川の里などのうるおいのあるみどり空間の保全や利用を促進します。(図中①)
- 淀川河川公園の整備促進により、淀川流域とその周辺の人々が将来にわたって安全に憩うことができる空間を形成します。(図中②)
- 農業用排水路の適切な保全・活用により、防災性の向上と良好な住環境を確保します。

02 地域別の都市整備の方針

5 高槻北地域

基本的な考え方

- ✓ 周辺環境と調和した計画的な土地利用の誘導による集落地の住環境の維持・改善
- ✓ 台風被害を受けた森林の復旧促進と優良な農地や森林の適切な保全・活用
- ✓ 安全な道路機能の確保と持続可能な交通体系の構築



高槻北地域の位置



芥川山城跡のある三好山

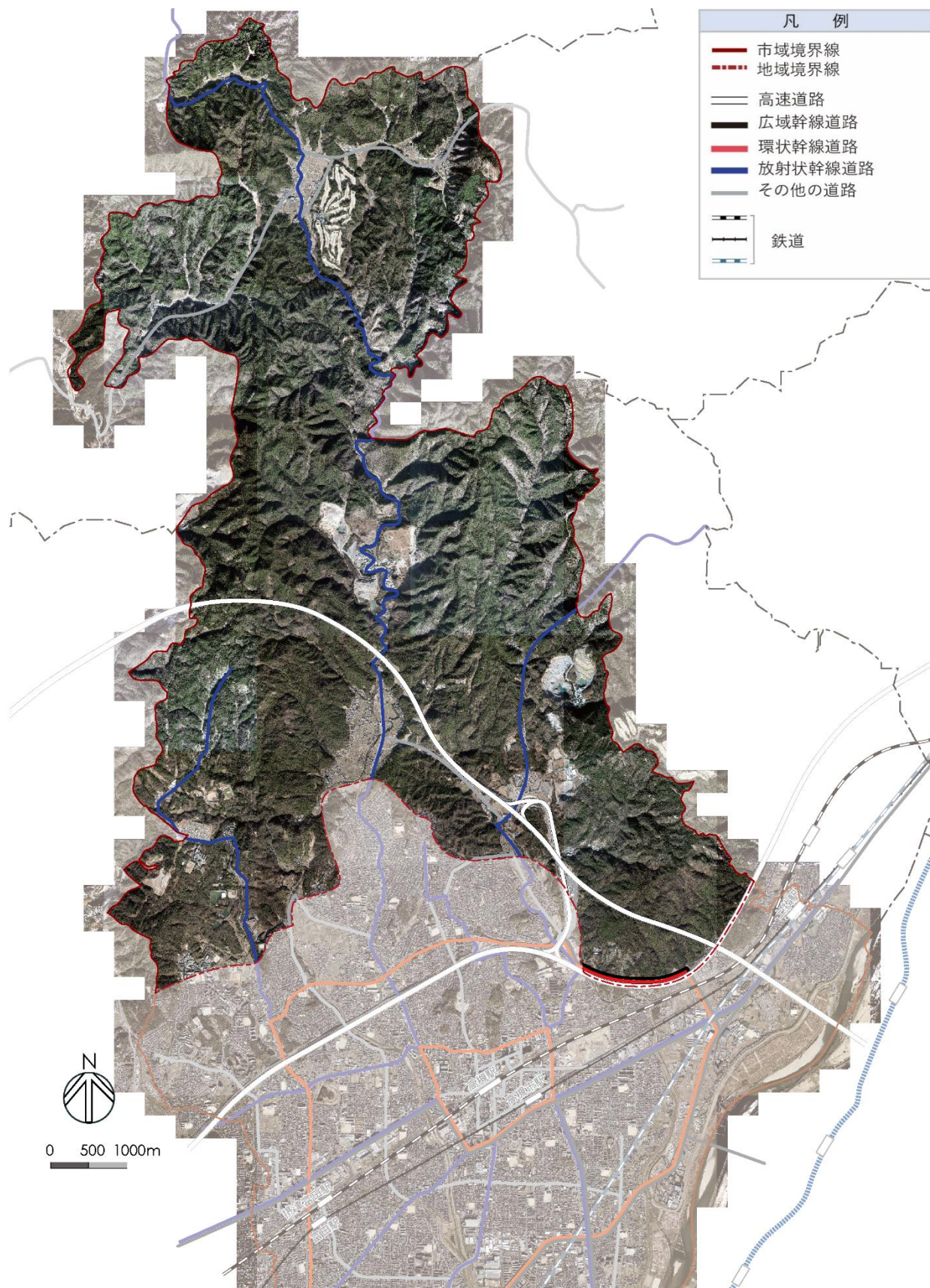


農地・里山の風景

地域の概況

- 市域北部に位置し、北は亀岡市、西は茨木市、東は京都市と島本町に隣接します。
- 地域内の大部分が森林で、摂津峡や萩谷総合公園といった大規模な自然公園があるほか、森林観光センターなど、豊かな自然と親しむことができる施設が立地しています。
- 市街地と近接した農地・里山の風景が残る原地区や山あいの榎田地区などに集落が点在します。
- 市中心部へは、府道枚方亀岡線で接続しています。

02 地域別の都市整備の方針



高槻北地域の航空写真

02 地域別の都市整備の方針



高槻北地域の方針図

02 地域別の都市整備の方針

土 地 利 用

- まとまりのある優良な農地については、多面的機能を有することから、適切な保全を誘導します。
- 森林は水源かん養や防災など多面的機能を有することから、適切な保全を誘導するとともに、森林資源の有効活用を促進し、環境への貢献と地域の活性化に資するよう取り組みます。
- 農地・集落地については、無秩序な市街化を抑制し、周辺環境との調和を図りながら、計画的な土地利用を誘導することで、住環境の維持・改善を図ります。
- 土砂災害などのリスクを踏まえた居住の在り方等について検討するとともに、災害リスクの周知や自主防災組織を中心とした地域防災力の向上を図ります。

交 通 体 系

- 国土軸を形成する新名神高速道路の整備を促進し、都市間連携の強化等を図ります。(図中①)
- 地域緊急交通路でもあり、地域連携軸として市中心部と接続する府道枚方亀岡線の道路機能の強化を促進します。(図中②)
- 地域と連携を図りながら、地域特性に応じた持続可能な交通体系について検討します。

都 市 施 設 等

- 三好山の芥川山城跡については、国の史跡指定に向けた取組を進めるとともに、恒久的な保存と今後の活用について検討します。(図中③)
- 摂津峡周辺の安全性・快適性を向上するとともに、利用促進を図ります。
- 土砂災害対策施設の整備を促進するとともに、土砂災害特別警戒区域*内の住宅移転・補強を支援します。
- 檜尾川及び東檜尾川の河川改修の促進により、地域の洪水リスクの軽減を図ります。
- 台風被害を受けた森林の災害復旧事業等を促進し、早期復旧と二次災害の防止を図ります。

第 1 章
都市計画マスタープラン
について

第 2 章
めざす都市像

第 3 章
全体構想

第 4 章
地域別構想

第 5 章
都市づくりの推進
に向けて

参考資料